

平成24年度 岩手県農業研究センター試験研究成果書

区分	行政	題名	2010年農林業センサスから見た東北各県の大規模経営体の動向		
[要約]					
岩手県の水稲作付販売農家は東北各県と比較し1戸当たり面積が小さく、大規模農家の割合が低い。また、岩手県の露地野菜及び露地果樹は1戸当たり栽培面積はやや大きく、大規模農家の割合は青森県に次いで高い。 また、水稲では10a未満と5.0～7.5ha以上の階層で、露地野菜では20～30a以上の階層で、露地果樹では3.0～5.0ha以上の階層で農家数が増加している。					
キーワード	農林業センサス	大規模農家	規模別階層	企画管理部	農業経営研究室

1 背景とねらい

岩手県の農業を取り巻く環境は、担い手の減少による農業労働力の低下や中山間地域を中心とした遊休農地の増加など大きく変化しており、このようななか、本県では農林水産業の未来を拓く経営体の育成、消費者からの信頼される「食料・木材供給基地」の確立、農林水産物の高付加価値化と販路の拡大、「いわて」の魅力あふれる農山漁村の確立など、多方面から農業生産の振興を図っている。

そこで、本試験研究課題では2010年農林業センサスを活用し、本県農業の現状を定量的に把握し、これらの結果を行政及び県指導機関に提供するものである。

2 成果の内容

(1) 水稲部門の販売農家

- ① 東北各県の販売農家の農家1戸当たり水稲作付面積と10ha以上作付農家の割合を見ると岩手県は農家1戸当たり作付面積、10ha以上作付農家の割合ともに小さい。2005年調査から2010年調査にかけ、総ての県で農家1戸当たり水稲作付面積と10ha以上作付農家の割合がともに増加した(図1)。
- ② 2005年と2010年農林業センサスの販売目的で水稲を作付した東北全県の面積規模別農家数の比を見ると、ある面積以上で農家数が増加する様な境界は認められないが、10a未満の階層と5.0～7.5ha以上の階層で農家数が増加している(図2)。

(2) 露地野菜部門の販売農家

- ① 東北各県の販売農家の農家1戸当たり露地野菜栽培面積と2ha以上栽培農家の割合を見ると岩手県は農家1戸当たり栽培面積、2ha以上栽培農家の割合ともに大きい。2005年調査から2010年調査にかけ、総ての県で農家1戸当たり栽培面積と2ha以上栽培農家の割合が増加した(図3)。
- ② 2005年と2010年農林業センサスの販売目的で露地野菜を栽培した東北全県の面積規模別農家の比を見ると、20～30a以上の階層で農家数が増加している(図4)。

(3) 果樹部門の販売農家(露地果樹)

- ① 東北各県の販売農家の農家1戸当たり露地果樹栽培面積と2ha以上栽培農家の割合を見ると岩手県は農家1戸当たり栽培面積がやや大きく、2ha以上栽培農家の割合がやや高い。また、総ての県で農家1戸当たり作付面積と2ha以上栽培農家の割合が増加した(図5)。
- ② 2005年と2010年農林業センサスの販売目的で露地果樹を栽培した東北全県の面積規模別農家数の比を見ると、3.0～5.0ha以上の階層で農家数が増加している(図6)。

3 成果活用上の留意事項

分析結果については、報告書「2010年農林業センサスを活用した農業構造動向分析(第5報)」を参照のこと。なお、報告書は県関係機関以外には公表しないものとする。

4 成果の活用方法等

(1) 適用地帯又は対象者等

県内の行政及び指導機関

(2) 期待する活用効果

大規模経営体の育成及び農業生産のための施策立案に資する。

5 当該事項に係る試験研究課題

(H23-02) 2010年農林業センサスを活用した農業構造動向分析[H23～25/県単]

6 研究担当者

土澤一博

7 参考資料・文献

- (1) 2010年世界農林業センサス
- (2) 2005年農林業センサス

8 試験成績の概要（具体的なデータ）

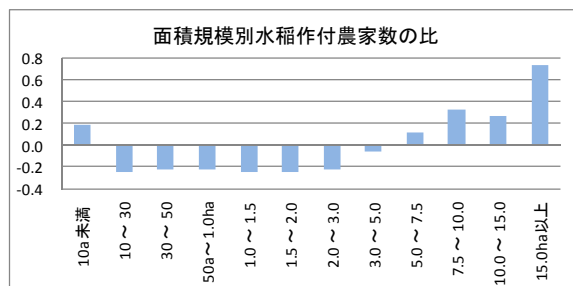
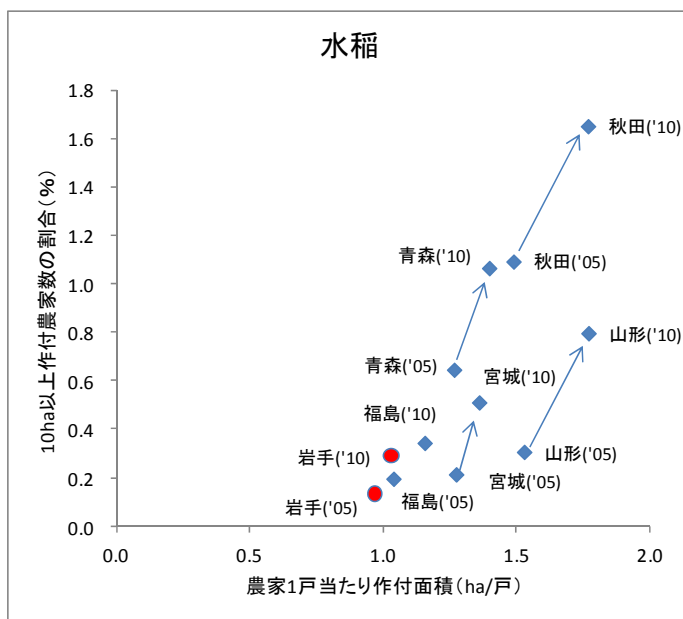


図1（左） 水稲の販売農家の1戸当たり
作付面積と10ha以上作付農家の割合

図2（上） 面積規模別水稲作付農家の比

注1：農家数の比は2010年農家数/2005年農家数-1により算出した。

注2：データの出典は農林水産省統計部「2010年農林業センサス」及び「2005年農林業センサス」組替集計による。

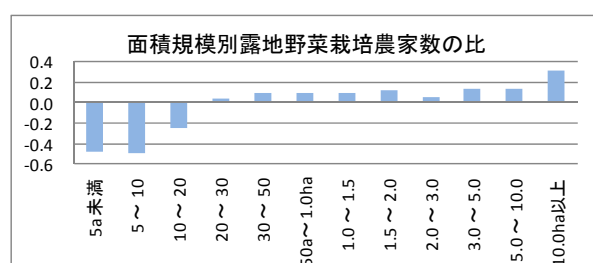
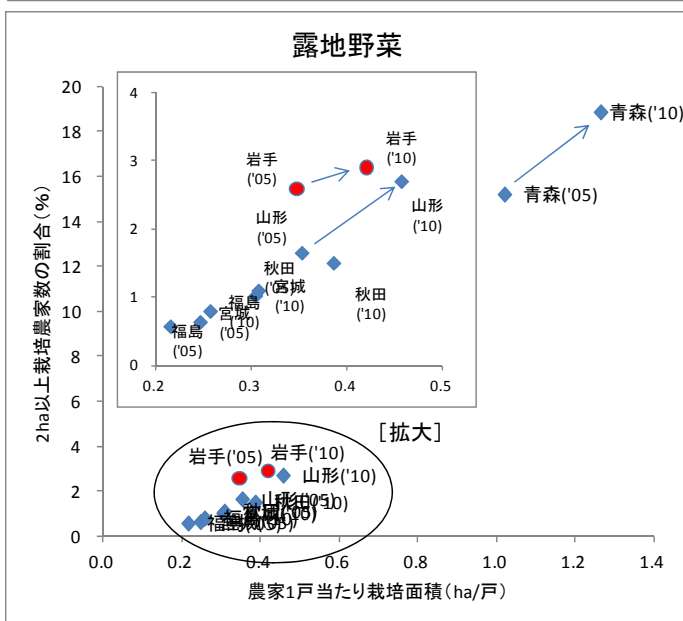


図3（左） 露地野菜の販売農家の1戸当たり
作付面積と2ha以上栽培農家の割合

図4（上） 面積規模別露地野菜栽培農家の比

注1：農家数の比は2010年農家数/2005年農家数-1により算出した。

注2：データの出典は農林水産省統計部「2010年農林業センサス」及び「2005年農林業センサス」組替集計による。

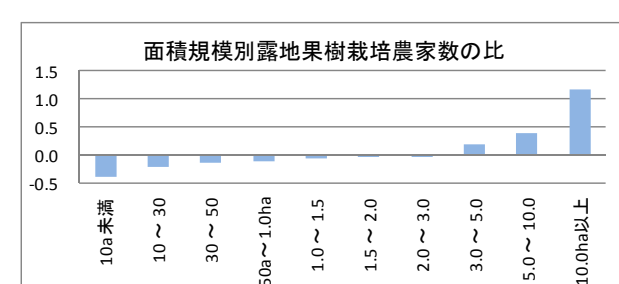
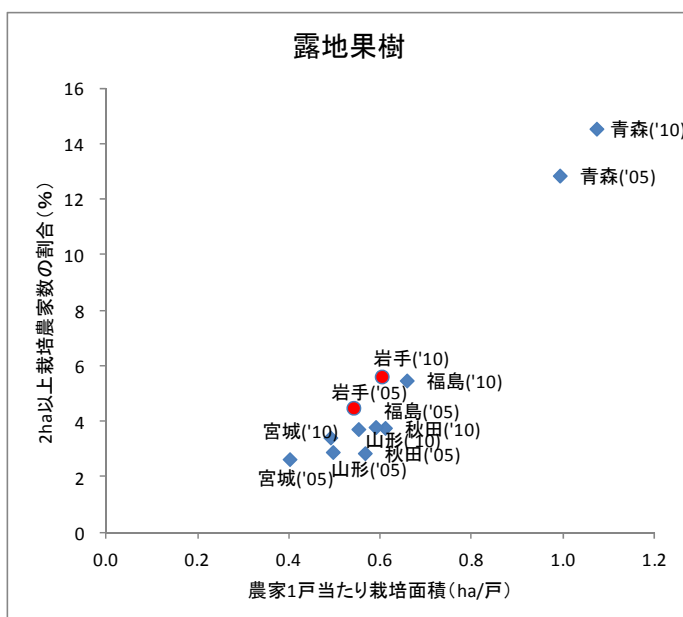


図5（左） 露地果樹の販売農家の1戸当たり
作付面積と2ha以上栽培農家の割合

図6（上） 面積規模別露地果樹栽培農家の比

注1：農家数の比は2010年農家数/2005年農家数-1により算出した。

注2：データの出典は農林水産省統計部「2010年農林業センサス」及び「2005年農林業センサス」組替集計による。